

厚生常任委員会 管内視察報告

10月16日に米沢市板谷にある廃棄物総合的最終処理場「エコポータル」をはじめ8カ所の施設や事業概要等について、調査を行いました。「エコポータル」は、かつて鉱物カオリン（紙のコートング材）を全国の70%産出し、最盛期には従業員1,000名を擁していたジークライト(株)が経営。資源の枯渇による閉山にあたって、産業廃棄物を埋め立て緑化のうえ返還しようというのが、この施設の発想であり、平成10年から平成36年まで約300万トン処理可能とのこと。浸出水の処理は自社基準10mg（日本一）を採用、福島県住民からの起訴も取り下げられ、現在、反対や行政指導も一切なく、日本一の処分場を自負しているとのことでした。公立置賜病院では、新澤院長から病院の現状と今後の課題について説明をいただき、ともに手を携え、市民の医療確保のため更にならなければとの思いを新たにしたところです。

（委員長 長嶋 茂）

議会運営委員会

行政視察報告

10月9・10日に広島県廿日市市と山口県萩市議会を行政視察してまいりました。

廿日市市ではアルカディアビレッジの管理運営についてを研修しました。廿日市市は広島市の西隣りで宮島の対岸に、前は海、後は山に囲まれ人口密度が高い都市で人口が7万5,617人です。

アルカディアビレッジは、青少年の健全育成の場や市民の生涯学習の場の整備を目的とし、平成4年度に着工し10年度に完成した施設であります。建設に向けたボーリングの時に鉱泉が湧き出し、計画を見直し温泉利用施設に変更しました。施設は大浴場、63人規模の宿泊施設、会議室、食堂そして屋外に体育館、多目的広場、冒険広場、展望台の設備があり、場所が市街地から離れていることから、

駅・市役所経由の無料バスが5往復半運行し喜ばれています。施設の管理は財市文化スポーツ団体に管理委託し、さらに財団が管理運営部分を業者に再委託していました。

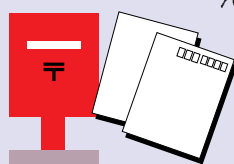
萩市では議会運営についてを研修しました。萩市は昭和7年7月1日に市制施行し、今年で70周年を迎え、その記念事業としてNHKのど自慢や大相撲を誘致しました。萩市の議員定数は現在26名で来年の統一選挙から24名、会派は党籍があれば1人でも認める、議長、副議長の任期は2年、委員長、副委員長の任期は条例により1年、予算委員会は議長、副議長を除く、決算委員会は議長、副議長、議選監査を除き、審査は15年から9月議会ということでした。

（副委員長 松木 新一）



南陽市議会議員一同は、政治倫理の確立を期するため、年賀状などの時候のあいさつ状（答礼のため）の自筆によるものを除く、諸行事、会合での一切の寄付などは行っていません。

市民の皆さんのご理解とご協力をお願いいたします。



公職選挙法の規定を守り、虚礼禁止を申し合わせています

編集後記

新年明けましておめでとうございませう。理想郷の地南陽はすっかり雪に覆われ、白銀の世界となり、新しい年を迎え、市民の皆様は心を新たに目標を立て、その実現に向かってスタートを切り、本年は良い年であってほしいと願っていることと思います。

今年も、多くの市民の方に読んでいただける紙面づくりに努力していきますので、議会の傍聴、その感想、紙面への意見等をお待ちしております。

委員長 松木 新一